

原子力防災対策について(その9)

◆教育施設の避難◆

○原子力災害時には、こども園、小学校、中学校では、児童、生徒等の保護者への受け渡しを実施します。



○保護者への受け渡しができなかった生徒等は、学校等からバスにより青森市へ避難し、避難所で受け渡しをします。



○次回は「避難行動要支援者の避難」についてです。

〈問合せ先〉 原子力対策課
☎ 27-2111 (内線233)

水資源サービス課(上水道グループ)からのお知らせ

水道の凍結に注意しましょう！

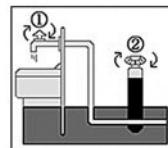
これから寒さが一段と厳しくなる季節を迎えます。ちょっとした油断で水道が凍結してしまい、不便な生活を強いられることがあります。水道の凍結や水道管が破裂すると、思わぬ修理代がかかるので、十分にご注意ください。凍結を防止するための例をいくつか紹介します。

1) 零下4度以下の気温に注意！

気温が-4度以下になると凍結したり、水道管破裂の危険度が一気にアップします。

凍結が多いのは次のような場所です。

- (1) 水道管がむき出しになっている場所。
- (2) 風当たりの強いところにある水道管。



2) おやすみ前や外出前に水抜栓の操作を！～水抜き方法～

①蛇口をいっぱいに開け、水を出す。※水を抜いた後は、蛇口は開けたままの状態に！

②水抜栓のバルブをしっかり閉める。※水抜栓のバルブ操作は、開閉をしっかりすることが大切です。
バルブの開閉が中途半端になっていると、地下で水漏れしてしまいます。

3) もしも…凍結してしまったら…

タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。熱湯はかけないようにしてください。
※自分で解凍できない場合は、東通村指定給水装置工事事業者に依頼してください。

《解凍費用は実費です。》

4) 水道管が破裂したら

メーターボックス内の止水栓を閉めて、東通村指定給水装置工事事業者に修理（有料）を依頼してください。



問合せ先：東通村 水資源サービス課 上水道グループ
☎ 27-2111 Fax 27-2545

水資源サービス課 下水道グループからのおしらせ

下水道へ加入されている皆様へ

水に溶けない繊維素材、生活残飯、海草類、頭髪、プラスチック片等は下水へ流さないようお願いします。

- ・水洗トイレでは、トイレットペーパー以外は流さないようご協力下さい。
- ・生活残飯及び使用済食用油、頭髪等は、燃えるゴミとして処分してください。



下水道へ加入されていない皆様へ

下水道供用開始地区において、まだ加入されないご家庭は、加入促進にご協力頂きますようよろしくお願いします。